

## 事業実績シート

### 1 事業の概要

<b>協会事業名</b>	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
<b>自治体(団体)事業名</b>	留学生支援事業			
<b>所管局部課</b>	<b>自治体(団体)名</b>	<b>所管部・課名</b>	<b>担当者名</b>	<b>連絡先(TEL)</b>
	佐世保市	企画部 国際政策課	大山	0956-25-9647
<b>事業期間</b>	<b>開始年</b>	平成27年(4年目)		
<b>事業実施手法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[        ]			
<b>実施期間</b>	平成30年4月1日(日)から平成31年3月31日(日)			
<b>委託した場合の委託内容</b>	<b>委託先機関名</b>		<b>担当者名</b>	<b>連絡先(TEL)</b>
(委託内容)				
<b>助成事業の目的</b> ※住民視点を踏まえて記載してください。	<b>対象(誰を・何を)</b>		<b>意図(どういう状態にしたいのか)</b>	
	市内高等教育機関の留学生		安心して留学生活を送ることができるよう生活支援や地域との交流を推進するとともに、就職支援を行うことで本市への定着を図り、地域国際化を推進するもの。	
<b>助成事業の具体的内容</b> ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	本市も構成員である留学生支援組織「長崎留学生支援コンソーシアム(実働:長崎留学生支援センター)」と「佐世保地域留学生支援交流推進協議会」へ運営経費として負担金を支出した。 両組織では、留学生を対象として、生活支援(留学生のアルバイト機会創出等)、地域との交流促進(スポーツ大会、留学生を活用した観光地モニターツアー等)、就職支援(企業と留学生の交流会、就職セミナーの開催等)などの事業を実施した。			
<b>事業開始の背景、これまでの経緯及び現状</b>	<b>(事業開始の背景)</b>			
	市内の高等教育機関に在籍する留学生は、これまでの中国・韓国などの東アジアに加え、東南アジアからの留学生が増加傾向にある等多様化しており、これまで以上に支援の必要性が生じていることから、長崎県内及び佐世保市内の産学官が連携して留学生の支援を行う組織を設立し、それぞれが負担金を拠出して運営することとなったもの。			
<b>(経緯・現状)</b>				
「長崎留学生支援コンソーシアム」では、スケールメリットを活かし、長崎県内全域を活動範囲として留学生の支援を実施し、「佐世保地域留学生支援交流推進協議会」では、佐世保市内を活動範囲として地域特有の課題を解決するための事業展開を行うなど、両組織が役割を分担しながら事業運営を行っている。両組織共に平成27年度から産学官がそれぞれ負担金を拠出し、運営を行っている。				

## 事業実績シート

### 2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費 (円)		750,000	740,000	702,000					
(財源内訳)	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	市町振興共同事業助成金	0	0	561,600					
	一般財源	750,000	740,000	140,400					
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	本市留学生数	留学生の生活や就職、地域との交流推進等へ支援を行うことで、本市へ留学しやすい環境整備が図られ、留学生の維持・増加が期待できることから、本指標を設定するもの。	人	目標	350	350	350	
					実績	391	380	358	
					目標達成率 (%)	117.7%	108.6%	102.3%	
	②					目標			
						実績			
目標達成率 (%)									

### 3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-)      公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価 妥当性低い      妥当性高い (-)      0      (+) 		(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) 留学生数が減少傾向で推移することで、地域との交流機会も減少し、地域の国際化が後退する可能性がある。

## 事業実績シート

### 4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		高等教育機関による個別の留学生募集とあわせ、留学生支援組織による留学生のフォローアップ体制が構築されていることもあり、目標を達成したものと思われる。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある	(工夫の内容・工夫の余地がない理由) 「長崎留学生支援コンソーシアム」と「佐世保地域留学生支援交流推進協議会」の更なる連携を促進し、より効率的・効果的な事業実施を行うため、各事務局による事業内容の事前調整を密に行うことが必要である。		
実施予定 期 日 平成 31年度				
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		産学官が連携して組織した団体により事業実施が行われている。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保			
	<input checked="" type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		産学官が分担して運営経費の負担を行っている。	

### 5 今後の方向性

必要性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
有効性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
効率性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
<b>具体的内容</b>	<p>本事業は、産学官が連携して長期的に留学生支援を行うことで、本市の高等教育機関の留学生数の維持・増加を図り、地域国際化の推進を達成することができるものであることから、これまでの実績を踏まえ振り返りを行いながら、今後も継続して取り組む必要がある。</p> <p>今後とも、「長崎留学生支援コンソーシアム」は県レベルでの課題解決を推進し、「佐世保地域留学生支援交流推進協議会」は地元佐世保市レベルでの地域課題に特化し、それぞれにきめの細かいフォローを行っていただくように留意しながら両事業への支援を行っていきたいと考えている。</p>				